

# 平成29年度事業報告書

平成29年4月1日～平成30年3月31日まで

特定非営利活動法人 脳外傷友の会ナナ

## 1、事業活動方針

場作り、環境づくりに力を入れる各種事業の運営を引き続き継続する。

当事者への支援活動及びその家族支援等ピアサポート事業に対する取組を充実させる。

高次脳機能障害ピアサポートセンターは、県指定サービス事業所「就労継続支援B型」事業を運営する。

高次脳機能障害に特化した横浜市地域活動支援センター事業〔すてっぷなな〕及び自立生活アシスタント事業を行う。

脳外傷友の会20周年記念事業を行う。

## 2、事業内容

特定非営利活動に係る事業

(1)脳外傷児、者等及びその家族への支援に関する事業

(ア)ピアサポート事業

①協働事業室

内 容	協働事業室に来室された脳外傷児、者等や家族、関係者からの相談(電話相談含)助言、情報交換、情報提供を行い、必要に応じて専門家に働きかける等により、心と生活の安定が得られる活動を行なう。
事業日程	相談業務 通年 火～金 10:00～15:00(週 4日開室) 認知リハビリテーション学習(公文)火・金 13:00～15:00(担当者2名程度) 当事者間の相互支援活動「この指とまれ」毎月第2水曜日13:00～15:00 ホームページ管理、更新
場 所	神奈川リハビリテーション病院内協働事業室
従事者人数	2～3人(1日当り) 事業室当番募集中
受益対象者	脳外傷児、者等や家族等 2～3人(1日当り)
支 出 額	322,000 円

② クラブハウスすてっぷなな

内 容	①横浜市地域活動支援センター事業障害者地域作業所型 高次脳機能障害者へ社会参加の場を提供し、地域で安心・安定した時間が過ごせるよう支援する。 生活科目:障害理解や代償手段獲得など 作業科目:犬用クッキー製造販売、宅急便取扱、印刷受託など、地域交流・レクリエーション・地域交流は随時、レクは年1回一泊旅行随時実施 ②横浜市障害者自立生活アシスタント事業 高次脳機能障害者を対象に、地域で自立した生活を送ることができるよう、身近な地域での支援を総合的に行う。
事業日程	①職員勤務時間9:00～17:00 活動日及び時間帯 月曜日～金曜日 10:00～15:00 ②職員勤務時間9:00～17:00 夜間・休日緊急時にも連絡ができる体制を整備
場 所	横浜市都筑区仲町台5-2-25 ハスミドミトリー003
従事者人数	①2～3人[一日当り] ②2名
受益対象者	①定員15人 ②登録数25人まで
支 出 額	①18,648,757円 ②10,759,419円

内 容	利用者が自立した日常生活又は社会生活を営むことが出来るよう、利用者に対して家庭以外の居場所を提供すると共に、高次脳機能障害支援計画を作成し、集団認知リハビリ及び生産活動、その他の活動及び交流の機会の提供、認知能力向上のために必要な訓練その他を効果的に行う事を目的とする。又、カフェ事業及びデリバリー事業を通して対人スキルの向上を目指す。
事業日程	集団認知リハビリ、SST、PCスキル、協働作業、社会見学、料理作り体験、カフェ事業、シェルター事業 等 スペースナナ通信隔月発行 開室時間 月～金 9:00 ～17:00〔休日は除く〕利用者通所時間10:00～15:00
場 所	厚木市愛甲1-18-14柏柳ビル1階「スペース ナナ」
従事者人数	4人〔一日当り〕
受益対象者	高次脳機能障害者 (1日当たり)20名まで 登録定員 40人
支 出 額	31,558,940 円

## (イ) 当事者、家族等の交流、研修に関する事業

内 容	各種勉強会とイベントの開催により、研修、研鑽の場とする。又、同じ悩みを持つ仲間の交流と支え合いを通して、脳外傷児、者等の自立及び社会的不利の改善を図るための活動を行なう。講演会、シンポジウム、交流会、学習会、施設見学、地区会の開催。
事業日程	①6/17〔土〕交通事故に関する学習会・法律相談・心の相談 JA共済ビル1Fホール 参加者49名 ②7/23〔日〕女性の会 スペースナナ11:00～15:00 参加者15名 ③8/20〔日〕夫婦の会 13:30～ 横浜県民サポートセンター11F会議室 参加者13名 ④10/1〔日〕病気による高次脳機能障害者の会 13:30～県民サポートセンター11F会議室 参加者13名 ⑤10/28〔土〕交通事故に関する学習会・法律相談 新宿ワシントンホテル参加者50名 ⑥10/28〔土〕七沢フェスティバル地域交流文化祭、模擬店(焼きそば・焼き鳥、)多数参加あり ⑦10/20・21(金・土)日本脳外傷全国大会in岐阜 岐阜グランドホテル 参加者15名 ⑧脳外傷友の会ナナ20周年記念事業感謝のつどい参加者46名 &リハビリ講習会 情報文化センターホール 参加者186名  地区会、施設見学は適宜実施する
場 所	都内及び県内近隣市町村
従事者人数	10～15人(1回)
受益対象者	当事者及び家族、医療、福祉、行政関係者 70～80人前後
支 出 額	979,543 円

## (ウ) 当事者活動支援事業

内 容	当事者活動を充実させる為にはボランティアの存在が不可欠である。当事者がボランティアと共に余暇活動を楽しみ社会参加しながら、行動範囲を広げ個人の社会生活能力の向上や拡大を図る。ミーティング、交流親睦会、情報交換、カラオケ、ボーリング、他 等
事業日程	①6/25(日)ボーリング&ランチのおさそい! 横浜西口ハマボール参加者18名 ②7/29(土)就労を考える会 県民サポートセンター11F 参加者20名 ③3/25(土)就労を考える会 県民サポートセンター11F 参加者14名
場 所	都内及び神奈川県内近隣市町村
従事者人数	8～10人(1日当り)
受益対象者	脳外傷児、者等当事者 30～40人(1日当り)
支 出 額	0 円 (地区会費から充当)

## (2) 関連情報の収集及び提供に関する事業

## (ア) 広報活動に関する事業

内 容	会報の発行及び脳外傷児、者等支援ハンドブックの活用とホームページの管理、更新により行政、関係機関への積極的な働きかけと、会員その他関係者に情報提供、情報の発信をする。
事業日程	年4～5回(5・9・12・3月) 号外 発行
場 所	神奈川リハビリテーション病院内協働事業室等
従事者人数	8人前後(1回当たり)
受益対象者	会員及び賛助会員、各関係団体
支 出 額	499.036 円